

社会体験活動 宿泊をしました



19日と20日の両日、阿蘇市一の宮町にある国立阿蘇青少年交流の家に
出かけてきました。利用者さん42人・職員16人の総勢58人での利用となりました。

私もこの10年くらいで5回ほど利用したことがありますが、時間をあまり気にすることなくのんびりと過ごし、雄大な自然に囲まれてゆったりとした気分になることができますね。直ぐ近くには牛も放牧してありますから、時間があれば一時間ほどのハイキングを計画してもいいのかもしれない。



食事もおいしいですよ。バイキング方式になっていて何度もおかわり
できますから、腹八分目の食事は難しく体重が増えての帰宅と……。



食堂もきれいで、壮大な景色に囲まれての食事は美味
しさも倍増しそうです。左の写真は、さくらグループ
Fさんの朝食です。さらに、おかゆもおかわりして食
べておられましたよ。右の写真の「コンビざき・ざき」
もそこそこ食べておられたようですが、そこは秘密



にしておかないといけませんね。

部屋の掃除もしました。小山さんがコロコロを動かし、中川さんが
掃除機をかけました。このショットの前のことですが、小山さんの後
ろを中川さんが掃除機かけたら、小山さんが畳につけた膝を支点に足
をヒョイッとあげていました。グットタイミング、阿吽の呼吸とでもいいですか。



昨年の社会体験と比べると、みなさんとても落ち着いて過ごしておられました。利用者
さんにとってはどんなだったのでしょうか。ほとんどの方には楽しんでいただけたように
思いますが、中には普段の生活と違って多少は戸惑っておられる方もおられたよう
です。かくいう私も、家がいちばん落ち着きますから。



Before After!

左の写真は、玄関先の写真です。以前の写真がないので
分かりずらいかもしれませんが、何かが違っていています。お
気づきになりましたでしょうか。正解は、玄関に向かって右側にあつた3本のつばきの木を伐採したことです。そ

のにより事務室の風通しもよくなりましたし、何よりも明るくなりました。

本当の理由はそんなことではないんですよ。実は、被害は出ていませんでしたが、毎年、
毒蛾が卵を産み付けていました。今年もポツポツと見られましたので殺虫剤で消毒をしま
したが、しばらくするとまた産み付けていました。事業団本部や市障がい保健福祉課にも
相談して、思い切って伐採することにしました。開苑当初に植えられたものではないかと
思いますが、これからはつつじの木が成長してくれて、たくさんの花できれいに彩って
くれるのではないかと期待しています。